

15th Midnight XCAST Meeting 報告

神保道夫
2005/05/21
karl@jp.freebsd.org

XCAST6とは?

- 専門家ではないので、詳しい事は書けませんが、要はIPv6 プロトコルを使った擬似マルチキャストアプリケーションです。
- XCAST6の代表的なアプリケーションとして、vic(動画像会議システム)とrat(音声会議システム)があります。

XCAST6に参加する方法

- IPv6 readyな環境にする
<http://start.feel6.jp/> などがお手ごろです。
- XCAST6に対応したOS・アプリケーション(vic, rat)を揃える
- ADSL等のブロードバンド回線(1M以上の帯域が出るのが望ましい)
- xcast-fun-club MLに参加しましょう

私の参加方法

- 今回は、FreeSBIE 1.1 with XCAST-kit 0.2 twm版を使用。他のウィンドウマネージャに対応した版があるが、重いのは嫌なので、twm版をDLしてCD-ROMに焼いてCD boot。
- IPv6回線は、常用しているIntec IPv6 Serviceを利用
- 回線は、自宅からなのでADSL(12M)

ちなみに...

- FreeSBIEとは、FreeBSDをCD-ROMだけで立ち上げる事の出来る、1 CD systemです。今回は、FreeBSD 5.3-RELEASE-p5にxcastパッチを当てたFreeSBIE+ウィンドウマネージャを入れた物を、Daichi GOTOさんが作成しましたので、それをありがたく利用させていただきました。

今回のミーティングのおまけ

- なんと15th meetingは3/19でした。
- ちょうど湯沢での合同合宿にぶつかっているので、準備担当: take氏、設営担当: tomocha氏に御願ひし、XCAST6にチャレンジするも、いろいろトラブルがあつて結局繋がらなかった。
- <http://tomocho.net/diary/> の、3/19の日記を参照してもらつと、事の顛末がわかるでしょう。

今回の経験値(1)

- Micの使い方が始めわからなかったのだけど、ratのプロパティをいじるんだということにkimaiさんから教えられた。
- mixer mic 100 とかしないとダメなのかも。
- ゲインの調節も必要?
- 8人位参加すると、ADSLの上り帯域600K程度では、ちょっときつい?

今回の経験値(2)

- 画像(1人50k*8)+音声(最大200k)程度なので...帯域が足りない人はご遠慮ください
- Intec IPv6からはちょっと遠いようだ。feel6のIPv6に途中で切り替えたら、割とスムーズに音声の流れるようになった。
- dtcpclient -l -u username でないとだめぽ。(dtcp cも入っているが、どうもfeel6に接続できなかった。使ったことがないので、使い方が違うの?)
- 余談: 宴会なのに乾杯時に酒を忘れた(^_^;

結論

- XCAST6は、少人数でのビデオ会議にはいいかもしれない。だが、大人数になるとADSL回線だときついかも...
- 使い方は、先人に学ぶべし kimaiさん、ありがとう。
- 湯沢が繋がらなかったのが残念。
- 16th XCAST meetingはなんと今日! 余裕があったら繋いでみますか?

参考URL等

- <http://www.xcast.jp/>
- <http://xmeet.xcast.jp/>
- xcast fan clubの参加方法 xcast-request@fan.club.uec.ac.jp に、subscribeと書かれたメールを送り、認証等を実行する